

七尾ロータリークラブ会報

創立：1955年8月17日
認証：1955年10月7日

NANAO Rotary Club Weekly Report

題字 清水 聖鵬 (旧展作家)

2026.8.28 No.2489

第 3380 回 例会プログラム

- ・日 時：2026 年 8 月 28 日 (金) ・12：30～
- ・場 所：例会場
- ・内 容：希望の翼

第 3379 回 例 会 報 告

- ◇日 時：2026 年 8 月 28 日 (金) ・12：30～
- ◇場 所：例会場
- ◇内 容：国土交通省北陸地方整備局
能登港湾空港復興推進室 室長 谷 拓歩 様
- ◇司会 副 SAA 高 田 勝
- ◇開会点鐘 伊 藤 隆 行 会長
- ◇ロータリーソング 「四つのテスト」
- ◇ゲスト紹介 伊 藤 隆 行 会長
国土交通省北陸地方整備局
能登港湾空港復興推進室 室長 谷 拓歩 様
- ◇会長挨拶 伊 藤 隆 行 会長



皆さん、こんにちは。本日も例会にご参加いただき、誠にありがとうございます。
本日は、ご多忙の中、国土交通省北陸地方整備局 能登港湾空港復興推進室 室長 谷 拓歩様には、当クラブの例会にお越しいただき、誠にありがとうございます。
現状の港湾関係の復興状況についてのお話をお伺いし、改めて能登半島の地震からの復興を考える機会としたいと思います。どうぞ、よろしくお願いします。

最近、「タイパ」という言葉をよく耳にします。タイムパフォーマンス、つまり「かけた時間に対して、どれだけの効果や満足を得られるか」という考え方です。AI は進化し、知りたいことはインターネットですぐ調べる。買い物も、仕事も、できるだけ短い時間で効率よく。「時間を無駄にしない」という意味では、とても合理的な考え方だと思います。しかし、ロータリーには、「タイパ」では測れない価値があると思います。ちょっとした会話が、人の考え方を変え、新しい発見につながる場合があります。例会や委員会等で隣に座った人との出会いが、大きな友情になることもあります。実際、能登半島地震後、さまざまな人との交流が生まれました。これは、効率だけでは生まれません。私は、ロータリーの活動を、「タイパ」ではなく「人パ」で考えています。どれだけ短い時間で成果を出したかではなく、どれだけ多くの人と出会えたか。どれだけ誰かの役に立てたか。これがロータリーの本質ではないでしょうか。もちろん、効率化できるところは、どんどん効率化していきたいと思います。無駄な作業は減らす。連絡はデジタル化する。そして、効率化して生まれた時間を、交流する時間、奉仕する時間に使う。これこそ、ロータリーにおける「タイパ」なのではないでしょうか。AI は効率化する、人は人

を感動させる。本日も、効率だけでは測れない時間を、皆さんと一緒に過ごしたいと思います。

また、前回の例会で翠田ガバナーからも熊本地震に対しての支援金のお話があったと思いますが、七尾クラブでは理事会にて事業費から 100 万円を支援することを承認いただいたことこの場にて報告させていただきます。

最後になりますが、8 月 17 日は七尾 RC の創立記念日でした。今年度、70 周年を迎えることもあり、食事とともにお菓子を用意しました、甘いものを頂くだけで、笑顔になり、会話が弾むと思います。本日もよろしくお願いいたします。

◇出席報告

会員 52 名 29 名

- ・メイク
- 8/8 派遣直前オリエンテーション 南 佳憲 法
- 8/9 クラブ IA 委員長会議 前山 英規
- 8/19 模擬面接会 鵬学園高校 山崎 美智夫

◇委員会報告

- ・8/2 地区第 1 回危機管理委員会 (南地区委員)
- ・8/8 派遣直前オリエンテーション (南地区委員)
- ・7/24 会員増強委員会 職業分類について (白山委員長)
- ・7/26 地区公共イメージ向上セミナー (上村広報・クラブ会報委員長)
- ・8/9 地区クラブ IA 委員長会議 (前山 IA 委員長)
- ・8/19 鵬学園高等学校模擬面接 (山崎地域社会奉仕委員長)
- ・8/29 鵬学園祭 熊本地震義捐金募金について (前山 IA 委員長)

◇幹事報告

西幹事

1. 理事会審議 2027～28 年度ガバナー補佐推薦 木下義隆
2. 住所録確認のお願い
3. 地区大会チャリティーゴルフ案内
4. 8/22 ポーランド短期交換送別会 ニューグランドホテル 南委員
5. 8/22 クラブ米山委員長会議 富山電気ビルディング 伊藤会長、高橋米山委員長
6. 8/27 模擬面接 七尾東雲高校 山崎地域社会奉仕委員長、石田職業奉仕委員長、前山青少年奉仕委員長、高田勝青少年奉仕副委員長)
7. 8/27 創立 70 周年実行委員会 番 伊

ロータリーの友 電子版 ID：パスワード

ID：2610-00163

パスワード：00163-251

四つのテスト

一言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

会 長 伊 藤 隆 行
副会長 戸 田 充
幹 事 西 規 孝
例会日 金曜日 12：30～13：30
例会場 七尾産業福祉センター

「超私の奉仕」 「最も良く奉仕するもの、最も多く報いられる」

二コ二コ箱報告

伊藤会長 谷様、小八田様、ようこそ七尾RCへ。
卓話よろしくお願いします。

村田直前会長 谷様、卓話ありがとうございます。本日はよろしくお願い致します。

戸田副会長 能登港湾空港復興推進室長、谷様七尾RCへようこそ。

西幹事 谷様、小八田様、ようこそ七尾RCへ。よろしくお願いします。

石橋 宏文 谷様、ようこそ。妻の誕生祝いを戴きまして。

井村 能尚 谷室長様、ようこそ。

木下 義隆 谷さん、卓話よろしくお願いします。

石田 朗 谷室長、ようこそ七尾ロータリークラブへ。

津田 晃 谷様、七尾RCへようこそ。

泉 知久 卓話よろしくお願いします。

白山 竜俊 谷様、本日はよろしくお願い致します。

高田 誠一 谷室長、本日よりよろしくお願い致します。

鰻目 孝和 本日はよろしくお願い致します。

杉浦由美子 まだまだ残暑がつづきますネ。

高津久仁枝 今日も宜しくをお願いいたします。

鳥毛美知世 楽しく、よろしくお願いいたします。
本日もたくさんのご投函ありがとうございます。

◇卓 話

国土交通省北陸地方整備局
能登港湾空港復興推進室
室長 谷 拓 歩 様

ただいまご紹介いただきました、国土交通省北陸地方整備局 能登港湾空港復興推進室 室長の谷と申します。本日はお招きいただきまして、ありがとうございます。今日は能登地域の港湾、空港の復旧の状況、これまで何をやってきたか、これから何をするかということをお話しさせていただきます。

まず、能登港湾空港復興推進室ですが、令和6年の能登半島地震の直後に設置された組織です。現在は23名体制で業務を進めております。北陸地方整備局の職員だけではなく、北海道、関東、東北、近畿、中国、四国の各地方整備局からも応援の職員に来ていただいて業務を進めております。担当している港は右側に示しています様に、七尾港から上の港湾、海岸、空港のすべてで今復旧の工事を行っています。

震災から現在までのタイムラインをまとめてあります。1月1日の地震の翌日から、ヘリや調査船などで現場に入れるところは調査を開始しておりまして、順次すぐに使える施設を、特定しながら利用可能な施設で給水支援などを開始した状況です。また、2月1日には、今回、大規模な被害が出たということで、自治体だけでは復旧が難しいということで、国が自治体に代わって復旧工事を代行する、いわゆる権限代行で復旧を行うことが本格的に決定して、そこから復興推進室が設置されて、いろいろな復旧の工事を進めてきたという状況です。2

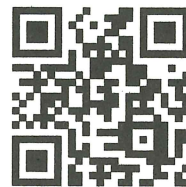
024年の12月2日には本格的な復旧工事の現地着手が始まり、2025年の9月に七尾港の岸壁で一部区間復旧が完了して利用が開始されました。2026年の3月には、国施工の係留施設の約6割が復旧完了しました。引き続き残る部分の工事を進めております。

災害初期の対応ということで、港湾だけではなく、道路、河川含めて北陸地整対策本部を立ち上げて、色々な分野で、現地調査や使える施設には海上から支援物資を搬入するなど、そういった活動が行われてきました。

岸壁ですが、船の停泊する岸壁は、港湾管理者は基本的に石川県になっておりまして、通常時であれば船の利用調整は石川県が行っております。ただ、今回、港湾法に基づいて、大規模な被災でしたので、石川県がそこまで手が回らないという状況で、我々国のほうで、一部船舶の利用調整も引き受けて、管理代行として行ってきたということです。



★例会を動画で見ることができます！
例会の続きはこちらから！



次週例会プログラム

9月4日（金） 番伊 12:30 ~

内容：希望の翼

七尾ロータリークラブ事務局

〒926-0802 石川県七尾市三島町70番地1 七尾産業福祉センター4F

TEL 0767-53-5590 FAX 0767-53-5675

e-mail d2610@nanao-rc.jp http://www.nanao-rc.jp

広報・クラブ会報委員会

委員長：上村 明

副委員長：涌浦 一之

委員：鰻目 孝和・中山 祐介